

# 目 次

改訂版刊行にあたって	i
はじめに	ii
提言のまとめ	iii
委員会の経緯	iv

## 第 I 部 理論編

1  なぜ今「命の大切さ」なのか	1
(1) 命をめぐる危機的状況	
(2) 本県における取組	
2 「命の大切さ」を実感させる教育の推進にむけて	2
(1) 実感するということ	
(2) 大人たちに求められること	
(3) 「命の大切さ」を実感させること	
ア 生きる喜び	
イ かけがえのない命	
ウ 命のつながり	
3 「命の大切さ」を実感させる教育プログラムへの視点	4
(1) 自尊感情を育む	
(2) 体験活動を充実させる	
ア 自然・社会・人との豊かな関わり	
イ 心が動く感動との出会い	
ウ 感性や想像力への働きかけ	
(3) 情報社会の影の部分に対応する	
(4) 命を守るための知恵と態度を育成する	
(5) 教員自身が命の意味を問いかける	
4 「命の大切さ」を実感させる教育の実践のために	7
(1) 教育プログラムモデルの準備	
ア 子どもたちの発達段階に応じて準備する	
イ 喜びと悲しみを組み合わせて準備する	
ウ 様々な体験を準備する	
(2) 実践を支える研修	
(3) 授業実践の在り方	
ア 準備から振り返りまで	
イ 家庭・地域との連携	
「命の大切さ」を実感させる教育についての有識者からの意見	11
河合 隼雄 「つながり」を実感できる体験活動を	12
高木 慶子 感性を豊かにする体験学習の大切さ	13
日野原 重明 「命の使い方」について共に考える	14
養老 孟司 「命の大切さ」は人としての生き方そのもの	15

## 第Ⅱ部 実践編

実践編の構成と活用方法 .....	16
1 教育プログラムモデル .....	17
(1) 生きる喜びの実体験 .....	17
(2) 教育プログラムモデルと発達段階 .....	17
(3) 教育プログラムモデル例 .....	19
① 誕生の喜びと感動 .....	20
② 成長の支援への感謝 .....	26
③ 限りある命の尊さ .....	32
④ 理解し合う心に支えられた命 .....	38
⑤ 尊い命を守るために .....	44
2 授業用指導案 .....	49
(1) 授業用指導案の作成 .....	49
(2) 授業用指導案例 .....	50
① 命を守るために（小学校高学年） .....	51
② 自分を大切にすること（中学校） .....	55
③ 命の大切さを実感させること（高等学校） .....	59
3 教員研修 .....	63
(1) 求められる研修内容について .....	63
(2) 教員研修例 .....	63
① 自尊感情を高める .....	64
<Ⅰ>ここがあなたのいいところ .....	64
② 自己再発見 .....	68
<Ⅰ>私の人生の振り返り .....	68
<Ⅱ>私のかげがえのない人 .....	72
③ コミュニケーション能力を高める .....	76
<Ⅰ>自他を大切に自己表現能力を高める .....	76
<Ⅱ>日常のコミュニケーション能力を高める .....	79
④ 情報モラル指導力を高める .....	82
<Ⅰ>インターネット上の有害情報等への対応 .....	82
<Ⅱ>ノーテレビデー体験 .....	89
<Ⅲ>テレビゲームとのかかわり .....	92
⑤ 死と向き合う人々や犯罪被害者・遺族から学ぶ .....	96
<Ⅰ>ターミナルケアに携わる人々の話を聞いて .....	96
<Ⅱ>犯罪被害者・遺族の声を聞いて .....	98

### 第Ⅲ部 月刊『兵庫教育』連載 編

平成 18 年度 月刊『兵庫教育』連載講座 「命の大切さ」を実感させる教育プログラム…	101
4月号 梶田 叡一 「命の大切さ」の教育を ……………	102
5月号 藤井 美和 教育にかかわる側に問われるもの ……………	104
6月号 上地 安昭 教育の核心として「命の大切さ」の実感を育む ……………	106
8月号 富永 良喜 尊い命を守るために ……………	108
9月号 加藤 寛 「人が傷つくということ」 ……………	110
10月号 井本 智勢子 生きるってすばらしい ……………	112
11月号 高木 慶子 親友をなくした悲しさから ……………	114
12月号 皆藤 章 「生きる」在りようから考える ……………	116
1月号 養老 孟司 いのちの大切さ ……………	118
2月号 日野原 重明 いのちの大切さ ……………	120
3月号 柳田 邦男 バーチャル映像より現実体験を ……………	122

### 第Ⅳ部 資料編

兵庫県教育委員会 命に関する教育のこれまでの取組 ……………	124
「命の大切さ」を実感させる教育プログラム策定委員会設置要項 ……………	131
◇プログラム構想委員名簿	
◇プロジェクト・チーム名簿	
◇事務局名簿	